

平成23年2月

京都市こどもの感染症

ヒブ ワクチン 無料接種 小児用肺炎球菌 ワクチン (任意接種)

始まりました！

ヒブや肺炎球菌に感染すると…

細菌性髄膜炎や肺炎などを引き起こし、**重度の後遺症**が残ったり、**死亡**することもあります。

ヒブによる細菌性髄膜炎患者は、年間約600人、肺炎球菌によるものは、年間約150人と報告されています。



ワクチンで
予防しよう！

接種開始年齢、接種回数

接種開始年齢	小児用肺炎球菌ワクチン	ヒブワクチン
<標準的な接種> 2か月齢以上7か月齢未満	4回	4回
7か月齢以上1歳未満	3回	3回
1歳以上2歳未満	2回	1回
2歳以上5歳未満	1回	

接種方法

無料で受けられる医療機関(京都市予防接種協力医療機関)に、日時を予約のうえ接種してください。

その際、必ず、母子健康手帳と印鑑と住所確認ができるもの(健康保険証等)をご持参のうえ、保護者が同伴してください。

(予診票は、協力医療機関にあります。)



<京都市予防接種協力医療機関や接種回数など、詳しい内容は…>
京都いつでもコール (Tel075-661-3755),
京都市保健医療課ホームページ,
各区保健センターでご確認ください！

京都市保健医療課ホームページはこちら→

